

令和3年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用した事業実績及び効果

※臨時交付金活用にかかる事業費については、R3年度の実績報告を基に作成しており事業によっては決算額より少額となっています。

No.	交付対象事業の名称	事業の概要(目的、交付金を充当する経費内容、対象者等) ※コロナ対策を前提にした事業概要としています	事業 始期	事業 終期	実績額(千円)			事業実績(対象物、対象数、単価等)	事業実施による評価
					総事業 費	財源内訳			
						国庫補 助額	交付金 充当額		
			事業合計		427,940	0	311,427	116,513	
1	小規模事業者 経営持続支援 金	<p>新型コロナウイルス感染症拡大により売上高が減少している小規模事業者に対し、企業活動の維持又は継続のための緊急支援を行う。</p> <p>【補助対象経費】 企業活動の維持又は継続に要する費用(人件費、家賃、光熱水費、仕入れに係る費用)</p> <p>【補助対象者】 市内に主たる事業所を有する小規模事業者(個人事業主含む)であり、新型コロナウイルス感染症の影響により売上高が下記の減少率となった事業所。 ・令和3年4月、5月又は6月の売上高が前年又は前々年同期比20%以上減少した小規模事業者 ※開業1年未満の場合は、対象月の売上高と直近3ヶ月の売上高平均比較。 ※兵庫県が飲食店等を実施する協力金の受給者は対象外。</p>	R3.7.1	R4.2.15	52,200		50,000	2,200	<p>【事業効果・実績の具体的な内容】 新型コロナウイルス感染症拡大に伴い売上減少となった小規模事業者に対して支援金を給付することで事業者の持続化を図った。</p> <p>対象月:令和3年4月 189件 令和3年5月 184件 令和3年6月 149件 計522件</p> <p>【事業効果増進に特に力を入れた取り組み】 コロナの影響を受けているより多くの事業者から申請をいただけるよう、市のホームページ、市・商工会議所、窓口チラシ設置、折込チラシ、防災メール等各種媒体を活用し周知を図った。</p>
2	小規模事業者 持続化事業支 援補助金	<p>ポストコロナ・ウイズコロナ時代の経済社会の変化に対応するため、地域経済の原動力となる小規模事業者に対し、販路開拓の取り組みを支援する。</p> <p>【補助対象経費】 機械装置等費、広報費、展示会等出展費、旅費、開発費、資料購入費、雑役務費、借料、専門家謝金、専門家旅費、設備処分費、委託費、外注費</p> <p>【補助対象者】 市内に主たる事業所を有する小規模事業者(個人事業主含む)で、作成された販路開拓等の実施に係る事業計画を市長が認定したもの。</p>	R3.4.21	R4.3.25	9,566		9,566	0	<p>【事業効果・実績の具体的な内容】 ・中小法人:9社、個人事業主:8社 計:17社 ・主な対象事業:機械装置の導入、店舗改装など ・販路開拓、企業の持続化のための取組に支援した。</p> <p>【事業効果増進に特に力を入れた取り組み】 販路開拓等の設備投資を検討されている事業者が、スムーズに申請いただけるよう、市のホームページ、市・商工会議所広報、窓口チラシ設置し、また、窓口等での相談体制を整備図った。</p>
3	新産業創出支 援補助事業	<p>ポストコロナ社会に対応するためテレワークシステムの導入などデジタル技術を活用した新たな事業展開を行う中小企業者に対し、必要経費の一部を補助する。</p> <p>【補助対象経費】 機械装置、システム構築、技術導入、クラウドサービス導入等</p> <p>【対象者】 市内に主たる事業所を有する中小企業者</p>	R3.4.16	R4.3.31	20,611		20,611	0	<p>【事業効果・実績の具体的な内容】 ・中小法人:7社、個人事業主:0社 計:7社 ・主な実施事業:WEB会議・テレワーク環境整備、WEBショップ構築など ・デジタル技術を活用しDX化の取組に支援できた。</p> <p>【事業効果増進に特に力を入れた取り組み】 本事業を広報することで、企業自らがデジタル化を考えるきっかけとなった。</p>
4	商店街お買い 物・ポイントシ ール事業	<p>新型コロナウイルス感染症の収束後における地域商業の活性化を図るため、市内商店等が取り組む期間限定のプレミアム付商品券の発行やポイントシール事業を支+C10+C11</p>	R3.9.1	R4.3.8	22,072		8,000	14,072	<p>【事業効果・実績の具体的な内容】 ・商品券の発行総額133,800千円 ・利用加盟店318店舗 ・利用加盟店舗割合23.2% ・消費喚起効果額132,432千円</p> <p>【ポイントシール事業】 加西市商工連合会補助金 10,101千円</p> <p>【事業効果増進に特に力を入れた取り組み】 WEBサイトや広報のみならず商工団体から直接事業者へ制度周知を行った。</p>
5	デジタル版プレ ミアム商品券事 業	<p>新型コロナウイルス感染症による消費の落ち込みを回復させ、消費喚起と地域商業の活性化を図る。また、「加西市ねっぴ〜Pay」アプリを利用することで、キャッシュレス決済の推進を図るとともに、当該事業に行政ポイントや地域ポイントを連動させ、地域内でマネーやポイントを流通させる仕組みづくりを行う。</p>	R3.7.1	R4.3.31	23,491		23,250	241	<p>【事業効果・実績の具体的な内容】 ・商品券の発行総額100,032千円 ・利用加盟店194店舗 ・利用加盟店舗割合14.2% ・消費喚起効果額99,981千円</p> <p>【事業効果増進に特に力を入れた取り組み】 WEBサイトや広報のみならず、商工団体からのSNS発信やアプリのプッシュ通知により周知を行った。</p>
6	水道事業会計 繰出・補助	<p>水道料金を減免することにより、コロナ禍における市民生活及び経済活動を支援する。 水道料金減免額約3.2億円のうち3億円を一般会計から水道事業会計に繰出し、繰出額のうち2億円を交付金充当する。</p>	R4.2.7	R4.2.7	300,000		200,000	100,000	<p>【水道料金減免にかかる事業費】 ・家庭用:全額減免(基本料金及び従量料金) 295,470千円(延べ49,031件) ・業務用等:基本料金を減免 25,982千円(延べ4,493件) ※いずれも6ヶ月分の減免(偶数月検針8月・10月・12月、奇数月検針7月・9月・11月) ※水道事業会計において上記の減免による減収分のうち、3億円を一般会計から補助</p> <p>【事業効果・実績の具体的な内容】 新型コロナウイルス感染症の影響に伴い、外出自粛等で在宅時間が増えた家庭や、経営に打撃を受けた企業等を支援することが可能となった。</p> <p>【事業効果増進に特に力を入れた取り組み】 減免制度の周知については、料金のお知らせ、市のホームページ、7月市広報及び防災メール等各種媒体を活用して実施した。</p>